

本院腎臓内科にて糖尿病性腎症と診断された患者さんへ

当院では臨床研究「糖尿病性腎症におけるアミノ酸光学異性体測定の意義に関する検討」を実施しております。この研究は、糖尿病性腎症と診断された患者さんからの血液や尿などを用いて種々のアミノ酸を測定し、診療データや転帰との関連を解析します。この解析により、測定したアミノ酸が糖尿病性腎症の病態を評価するマーカーとして応用可能であるかどうかを検討します。本研究は日本医療研究開発機構からの研究費(腎疾患実用化研究事業)を用いて行われます。本研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。研究の実施にあたっては、本学の医学倫理審査委員会において審議され、適切であると判断されております。研究目的・研究内容は以下のとおりです。患者さんご自身のこの研究への参加の有無については主治医にお問い合わせ下さい。

【研究目的】

糖尿病性腎症と診断された患者さんからの血液や尿など(以下、試料といいます。)を用いて、種々のアミノ酸を測定し、診療データや転帰との関連を解析することにより、糖尿病性腎症の病態を評価するマーカーとして応用可能であるかどうかを検討します。

【研究内容】

1. 研究予定
開始前:医学倫理審査委員会による審査・承認
開始時:本院における周知
研究の実施期間:医学倫理審査委員会承認後から平成30年3月31日まで
2. 本研究の対象となる患者さん
本院腎臓内科に受診歴のある糖尿病性腎症と診断された方
3. 本研究で収集するデータ
年齢、性別、病歴、身体所見、臨床検査所見、腎生検を受けられている場合は腎組織の所見、治療内容、臨床イベント(慢性透析開始や心臓病・脳卒中の発症の有無など)、転帰など

この研究は文部科学省、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守って実施されます。過去の試料や診療情報のみを使用する研究ですので、患者さん一人ずつの直接のご同意はいただきず、この掲示による患者さんへのお知らせをもって当院にご通院中の患者さんからご同意をいただいたものとして実施されます。研究にあたっては、患者さん個人と直接同定できるような情報は使用されません。また研究結果の発表時にも個人情報を使用されません。患者さんにおかれましては研究の主旨をご理解頂き、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本研究では、試料中のアミノ酸測定のために、学外の研究協力施設(株式会社資生堂)に試料を提供します。また、患者さんの研究データは当科にて5年間(電子データは10年間)保管されます。

本研究への参加は患者さんの自由意志であり、参加いただけない場合でも不利益は一切ありません。この研究へのご参加をご希望されない場合、途中からご参加取りやめをご希望される場合には主治医に直接お申し出いただくか、平成29年3月31日までに下記の窓口へご連絡下さい。その際本研究のために収集したデータは速やかに破棄致します。このデータを他の研究には利用いたしません。研究に関するご質問あるいはお問い合わせには主治医あるいは金沢大学附属病院腎臓内科でお受けいたします。

窓口

金沢大学附属病院腎臓内科

連絡先:

腎臓内科	外来	076-265-2000	(内線)7442
同研究室		076-265-2947	